



JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2

Friday 6 May 2005 (morning)
Vendredi 6 mai 2005 (matin)
Viernes 6 de mayo de 2005 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱つてもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. (a) 一つの作品の中で、人々や物事が対照をなして描かれることがあります。あなたの学習した作品から例をあげて比較し、その対照性が作品の中でどのような効果を与えているか、考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) あなたの学習した作品において、文章の表現の工夫や特徴が、作品にどのような効果を与えていますか。二、三の作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。

随筆・評論

2. (a) あなたの学習した作品の中で、筆者は人生のどのような局面に注目していますか。また、それをどのように捉えようとしていますか。その作品の特徴とともに、考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) 筆者は、自然をどのように表現し、そこから何を述べようとしていると思いますか。あなたの学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

詩歌

3. (a) 日本の詩歌の中では、四季の変化が題材として取り上げられることがよくあります。学習した作品の中で、四季の変化はどのように扱われていますか。また、それは作品の中でどのような効果をあげていますか。

あるいは

(b) 詩歌における韻律や調子は、学習した作品の中でどのように扱われていますか。また、それは作品の中で、どのような効果をあげていますか。あなたの考えるところを述べなさい。

戯曲

4. (a) 戯曲の魅力の一つとして、登場人物の言葉のやりとりの面白さ、台詞の巧みさがあげられるという人が多くいます。そのような台詞の魅力は、あなたの学習した作品の中でどのように發揮されていますか。二つ以上の作品から例をあげ、台詞の持つ効果について、考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) 劇において、「葛藤」や「対立」は必要不可欠な要素であると言われています。学習した作品から例をあげて、あなたの考えるところを述べなさい。

一般的設問

5. (a) あなたの学習した作品において、その作品の背景となる時代や社会状況は、どのように描かれていますか。また、それらは作品の主題をどのように高めていますか。二つ以上の作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) 愛情の一つの表現として「献身」「忠誠」などがありますが、あなたの学習した作品の中に、自分のことなど考えずに一途に相手を愛する献身的な愛情を描いている作品がありますか。愛情の表現に関して、二つ以上の例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。

あるいは

(c) 文学作品の中に現われた「家族」あるいは「親と子」の関係について、あなたの学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

あるいは

(d) 女性の書いた文学作品の中には、男性作家の作品にない特徴がありますか。あるいは、男性の書いた作品には女性作家の作品にない特徴があるでしょうか。あるとすれば、どのようなことでしょうか。学習した作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。
